

株式会社 ナガサカ

多種多様な処理を
一貫対応するめっき加工の老舗

納期相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



一貫対応が可能な本社工場

主な事業内容

各種金属のめっき加工

主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー、半導体部品メーカー、住宅部品メーカー、医療機器メーカーなど

主な製品

自動車部品、ブレーカ部品、レントゲン装置部品など

業務内容
微細部品への
めっきが得意

ナガサカは、創立73年の歴史を誇るめっき加工のバイオニア企業。金・銀めっき、光沢・無光沢すずめっき、すず銅合金めっき、銅めっき、ニッケルめっき、亜鉛めっき、カラーめっきなど、装飾めっきから先端デバイスに必須の機能めっきまで幅広く対応する。なかでも、得意とするのが微細製品へのめっき加工。量産品であれば0.5mmから、試作品であれば0.1mmから対応する。こうした強みを背景に、自動車関連ではバッテリーやエンジン、カーナビ部品など、住宅関連ではブレーカ部品、医療関連ではレントゲン部品、半導体関連では精密ねじと、同社のめっき技術は多様な分野で採用されている。

強み
多種多様な
組み合わせに対応

同社が手がけるめっき加工は、金めっきや銀めっき、すずめっき、ニッケルめっきなど10種類以上に上る。また、銅下地にニッケルめっきや、ニッケル下地に金めっき、銅下地とニッケル下地にすずめっきなど、顧客からのオーダーは90種類以上の組み合わせにも及ぶ。さらには、製品

形状や寸法の差異に応じて、ラックめっきやバレルめっきなどの採用するめっき工法も異なり、これらの組み合わせは190種類以上にもなる。これらすべてを社内で一貫対応するため、即日仕上げや翌日仕上げも行える。このように幅広く、かつ短納期で対応できるのも同社の強みだ。

カラーめっき
環境対応型
カラーめっきにシフト

創業時は、アルマイト処理により着色を行っていたが、対象物がアルミニウムのみで、かつ工法もラックめっきに限定されていた。そこで、一年以上に及ぶ研究で確立したのが、六価クロム皮膜による着色方法だ。昭和40年から同工法によるカラーめっき加工を開始し、その後、2000年代以降は環境規制の影響により六価クロムの使用が困難となったが、平成16年には環境対応型カラーめっき技術を開発。その色調の鮮やかさから、多くの顧客に支持されている。この開発には、「時代が変わっても絶やすことなく続けていく」という創業者の強い思いが込められている」と話す北野龍伸社長。「色のバリエーションは他の追随を許さないものと自負している」とし、これからは自社技術を絶やすことがないよう、めっき加工を追求していく。

社長あいさつ

代表取締役社長
北野 龍伸さん

私の経営者としての目標は、ここで働く従業員が“わが子もここで働かせたい!”と思える会社にあることです。まだ道半ばではありますが、労働条件や作業環境、福利厚生など従業員が働きやすい環境を提供し、やりがいを持って仕事をしてくれることこそが、良いものづくりへの近道と考えています。

主な保有設備

- 銅-ニッケル-すずめっきライン(手動) 興宝ケミカル製 1ライン
- すずめっきライン(自動) ハセガワ製 1ライン
- 亜鉛-すず-銀めっきライン(手動) 山下製作所製 1ライン
- ニッケル-銀-金めっきライン(手動) 木田精工製 1ライン
- カラーめっきライン(手動) 並木工業製 1ライン

ISO 9001
ISO 14001

住 所 / 〒577-0006
東大阪
楠根2-5-37

TEL / 06-6744-5353

FAX / 06-6744-3551

創 業 / 昭和25年4月

設 立 / 昭和42年7月

資本金 / 2,000万円

従業員 / 23名



多種多様な組み合わせに対応するめっきライン



色鮮やかなカラーめっきで定評がある



<https://www.nagasakaplating.com/>